

KODAK Color Control Patches

© The Tiffen Company, 2000

LICENSED PRODUCT

Centimetres

Blue 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 Black



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 B 13 14 15 17 18 19

地學事始  
初編  
下

ル 2  
3105  
3 A



450  
67  
3

門 凡 2  
號 3105  
卷 3

地學事始卷の三



慶應義塾同社

拾山棟菴

譯述



亞非利加洲

亞非利加ハ世界六大洲の一にして北ハ地中海  
 小由テ歐羅巴ト分レ北東ハ末洲の地峽ト紅海  
 とを以テ亞細亞洲ト別き其地面方里の數ハ一  
 千百四十萬人ト七千萬ト此洲ハ未ダ文明の  
 化を被ラズル由人内地ハ獅子豹虎狼猿候大

地學事始卷之三

早稲田大學圖書館  
 昭 27.3.5 受  
 藏 書

蛇の如き怖ろしき動物多く且其土の人ハ凶暴  
 して人を殺し財を奪ふの風倍り故ハ歐羅巴  
 人も未だ内國の景況を探らんと能はず又此洲  
 人ハ大抵卷毛人種にして即ち黒奴なり内ハ  
 才智を具たらず人もわれど率ね禮義文學を知ぜ  
 る蠻野の人民なり元來此洲ハ氣候酷暑暑き處  
 ありバ丁寧小家を作し衣  
 と重く小及びん故は木の  
 枝葉あて小屋を建て衣服



とても全身を覆ふものなく唯腰の圍りを布小  
 く纏るのそ又佐原と唱る大砂漠の邊に居住  
 人ハ荒火野人の如く處を定めし家もかく水草  
 を逐て處を移し或ハ賊と為の便利と謀る屢々  
 家と移すと云ふ

馬留馬里伊 地面十七萬五千方里  
 人民十百五十萬

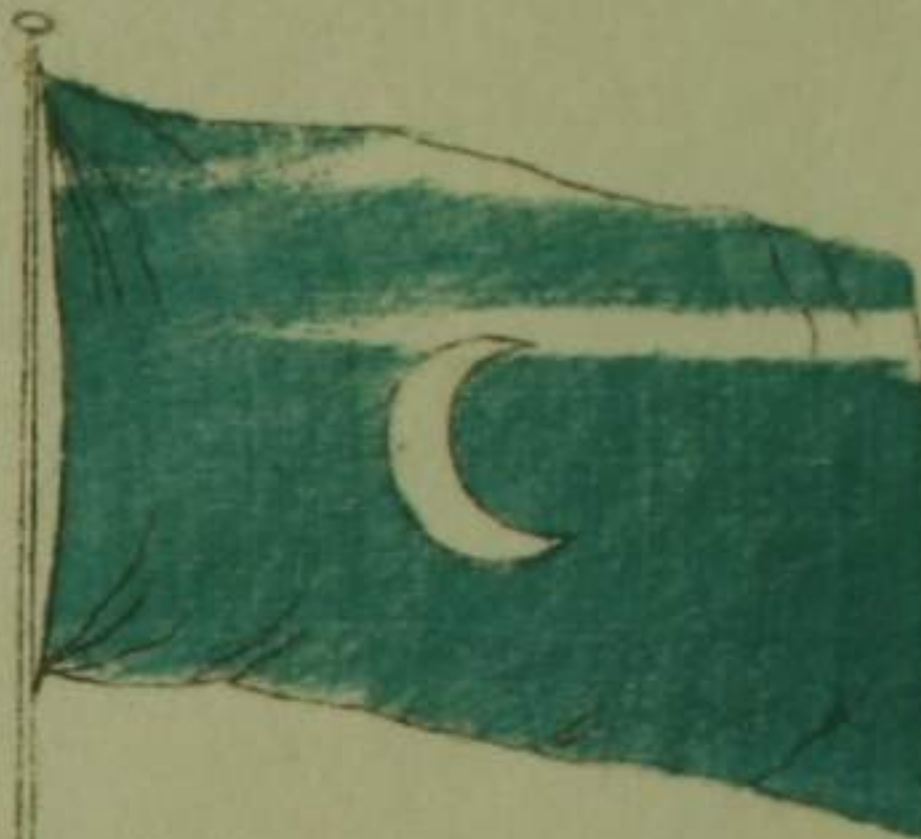
馬留馬里伊ハ亞非利加洲の北部にして地中  
 海の南濱に於る數國を總稱せしものなり最も  
 西から茂禄子と云次と阿留世里屋と云又次

と戸仁須戸里堀と云ふ又戸里堀の東に馬留加  
國の南邊山國あり共戸里堀國の土酋は  
従ふ蓋し馬留馬里の西より東に亘りてアトラ  
スと名く山を茂祿子とて此山と海濱と  
の間は大方平地の如きと此國より東方に平  
地甚ど少し所謂アトラス山の北手に土地肥て  
氣候平和人亦宜しく五穀橄欖油葡萄其外種々  
の菓實と産物阿留世里屋ハ佛蘭西の領分あり  
て本國より移住の民漸く開化の風俗を移し五

穀と作て家畜と養ふと業とを

茂祿子國の都と茂祿子といひアトラス山の北  
側におたる平地の中央に阿留世里屋の都と  
阿留地雷須といひ地中海の南濱に高賣日  
と逐て繁昌せし戸仁須ハ戸仁須國の都あり馬  
留馬里國中あり最も繁華の地なり但し戸仁須  
ハヘイと唱ふ酋長の支配あり戸里堀酋長の  
都と戸里府里といふ亞非利加内地の諸國と交  
易と為る處なり

衛士府都王國 地面十七萬五千方里 人口三百萬



衛士府都ハ亞非利加洲の北東地中海の南信野國の北に位せし王國なり此國を中分して南より地中海に向て流るる大河河を之と内留と云ふ此河の兩岸ハ岸山あり其外ハ大抵沙漠なり故ハ衛士府都ハ畢竟内留河の一谷なりと知る一却説内留の源ハ信野國より遙南方の地なりて上衛士府都に流ま入りとき既に

小河幅九里許ありて中衛士府都に來るハ其幅益々廣く河口より六十里許川上ありて二分はテルタと唱ふ中島とあり此中嶋と下衛士府都と云なり元來衛士府都國ハ連年雨の降こと極りて稀あり小地味の非常ハ肥さるハ毎年一回の洪水ありて其土壤を肥せバヤリ此洪水の本と尋ぬハ信野國の南地ハ三月より七月まで大雨打続き水皆内留河に流れ入るゆへ衛士府都の近傍に至り四月より水容加る六月の始



方ハ東西の兩岸ハ満  
其有様宛も海の如くか  
りりの八月の始より水  
容漸く減一旬月の下旬  
ハ常水とカリといふ  
氣候暑くして冬も雪の  
降ふとナク土地産物ハ  
五穀綿茶種菓実等ナリ  
衛士府都國ハ昔時文學

の盛なりとて有名なれど今時の人民ハ無  
學文盲にして國力も亦盛なりは前おも云一如  
く内留の兩岸ハ岩山あり昔一全盛の頃ハ  
の岩山より大石と切出し築建より遺物多く殊  
有名高きハ内留の岸より聳たり石塚あり  
海樓ハ衛士府都の首府にして内留河の東岸ハ  
建ち亞非利加洲中にて最大の都會ナリ  
荒木三鳥屋ハ有名の都會なり内留の河口ハ近  
く地中海の南濱あり此處より海樓より蒸氣

車往來の鑛道と設け商賈頗る繁昌の地なり  
 信野國ハ衛士府都の屬國にして紅海に浴び南  
 の方へ延たる大國なり此國も紀元以前より獨立  
 せし頃ハ盛かきものあれば衛士府都の如く  
 石塚其外城郭の古跡も數多しなり  
 古爾土半ハ信野國の南西に於る國なり人民率  
 ね黒奴にして其數九と五十萬耕作と業とん但  
 一信野と同しく衛士府都の配下なり  
 阿弥志仁屋 地面八萬方里  
 人民三百萬

阿弥志仁屋國ハ紅海の濱に浴びて信野の南東に  
 あり土地極めて肥たりゆへ手と下さざりて多  
 くの物産と生じ氣候ハ熱帯地方の如くゆへ冬  
 暑堪がさけもど高き地方ハ平和ありて凌ぎ易し  
 此國の人民ハ酋長の支配とりけ野鄙の風俗を  
 見或ハ獸を殺し其肉の未だ冷ざり不及で之を  
 喰ふの風あり  
 東亞非利加 地面八十五萬方里  
 人民四百萬  
 東亞非利加ハ阿弥志仁屋より南地に於るを

の國々云なり

楚森ハ阿弥志仁屋の南東おして北地と亞田

いひ南地を亞然と云ふ此土ハ酋長數多く各

割據の勢を為せり

三義原ハ楚森の南茂山比丘までの地方おて公

族並ハシエルトンと唱ふる酋長の下ハ附屬せり

茂山比丘ハ三義原の南おり大國おして葡萄

牙の領分あり

此國の東お當りて麻田槽輕と名く島國ハ

南北の長さ九百三十里東西の幅九百里

西ハ二萬四千四百方里の地と有る佛蘭

西ハ一帯の大國あり四方の海邊ハ氣候暑

けと内地ハ殊の外涼しく米其外種々の植

物を産し鑛錯の石炭甚多く政治ハ一君

特裁おして他國との交易頗る繁昌なり

南亞非利加地面十五萬方里

蘇爾ハ茂山比丘の南おり小國あり

加不利弥ハ名達ルと喜望峰との間おり國



此土の人ハ頭髮少シテ鬢ヲ顔面黒烏色ニシテ  
骨格野鄙ナリ本々無智文盲の民ナレハ争鬪



と好ミ山野ニ獵シ  
牛羊之野飼トシテ  
事男子の業トナリ  
女子ハ住家の小屋  
と建て田畝を耘  
と業トセテ又此國  
の一部ハ英國の支

配を受るといふて大開の山  
毛武古呂尼ハ即ち喜望峰の地方ナリ英國の  
所領ナリ海濱の地味膏腴小シテ五穀葡萄酒其  
他菓物の産所也此地方ハ晴雨の变化多キ所ナ  
キバ氣候の寒暖定メテ一首府と毛武田雲とい  
ふ  
發天戸地屋ハ喜望峰北方の地ナリ住民の風  
俗種々ナリ或ハ護謨暗のト食の由也或ハ草  
根と食ふもの由也稍上等の人ハ牛乳又ハ家畜

の生肉を食ふと云ふ

西亞非利加 地面百十萬方里

西亞非利加とハ發天戸地屋より北の方佐原の

大砂漠を総て西海濱の國々といふ但し發天

戸地屋の北ハ新部橋田麻良須と名くる地りも

と未と其國情と詳くハせむ畢竟發天戸地屋の

如き無智混沌の人民やる處

銀名ハ地方廣大ありて北と上銀名といひ南と

下銀名といふ共ハ文明の化と被らば野鄙凶暴

の風俗あり此國ハ椰子樹沃山から場所なりて

焼て人民其實と食ひ或ハ其油と貯へて食料と

せむ此國の海濱ハ居留せむ外國人ハ各々本國

より火藥火器烟草酒杯と取寄銀名人の黒檀椰

子油金粉象牙等と交易を銀名人ハ同類の人と

捕へて牛馬の如く輸出せむといふ

理部利屋ハ黒人の共和政治を立ちしものありて

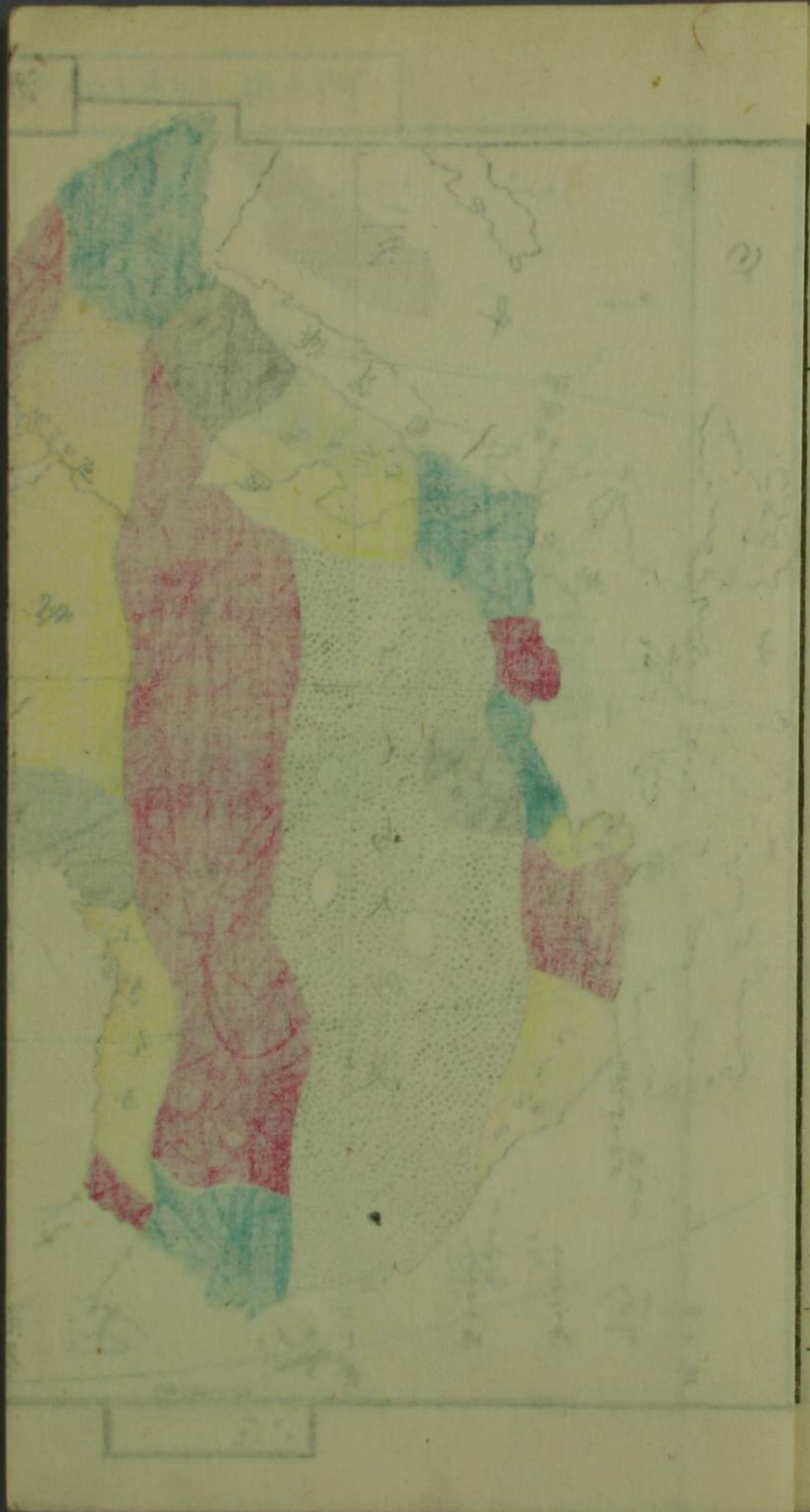
沿海三百二十里の地ハ據りて此國ハ本合衆國

の富で仁ありてその奴隸の賣買を禁ぜんが為取

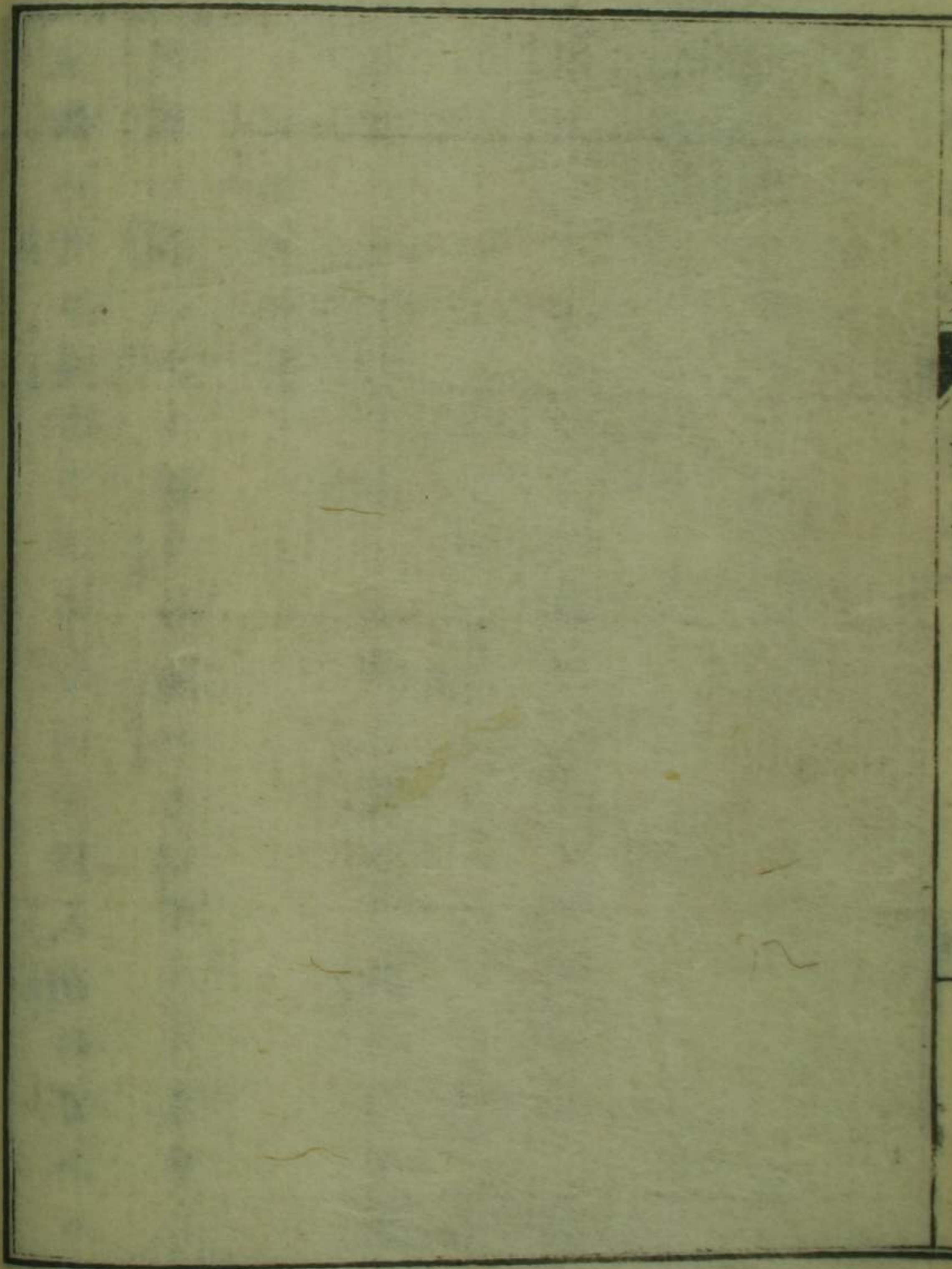
地理書 卷之三

立一國もて千八百四十八年小其政治の法則と  
定め此國の人民ハ耕作と勤め高貴と勵あきら亞  
非利加洲内小珍らしき國栖あそなり  
瀬根賀宮ハ大砂漠の南理部利屋の北小何の大  
國ヤ多おほくの土酋ちゆうをて各地と分治ぶんちを氣候甚  
暑く物産頗多おほ一此國の海濱小志留良禮恩  
と名くる英國の領地りやうちなり  
佐原ハ世界第一の大砂漠小一々草木生熟と遠  
ざりゆあ會獸亦栖小處ところか一去れども地味肥こて

五穀の登る處ところかき小一りゆゆは又南の方小ハ  
天然小塩しほの出る廣大の礦山もゆゆり一り中  
中亞非利加  
宗段ハ大砂漠の南小何れ大國あり數多の王國  
小分わきたれど其境界と詳らあり小知しらと執とる  
又宗段の南小越尾比屋と総名そうごうせられた地方ちかなり此  
國も亦多くの分界ぶんがいりもど之と詳らあり小一難く  
人民率しんそつね蠻野ばんやの風習ふうしゆなり

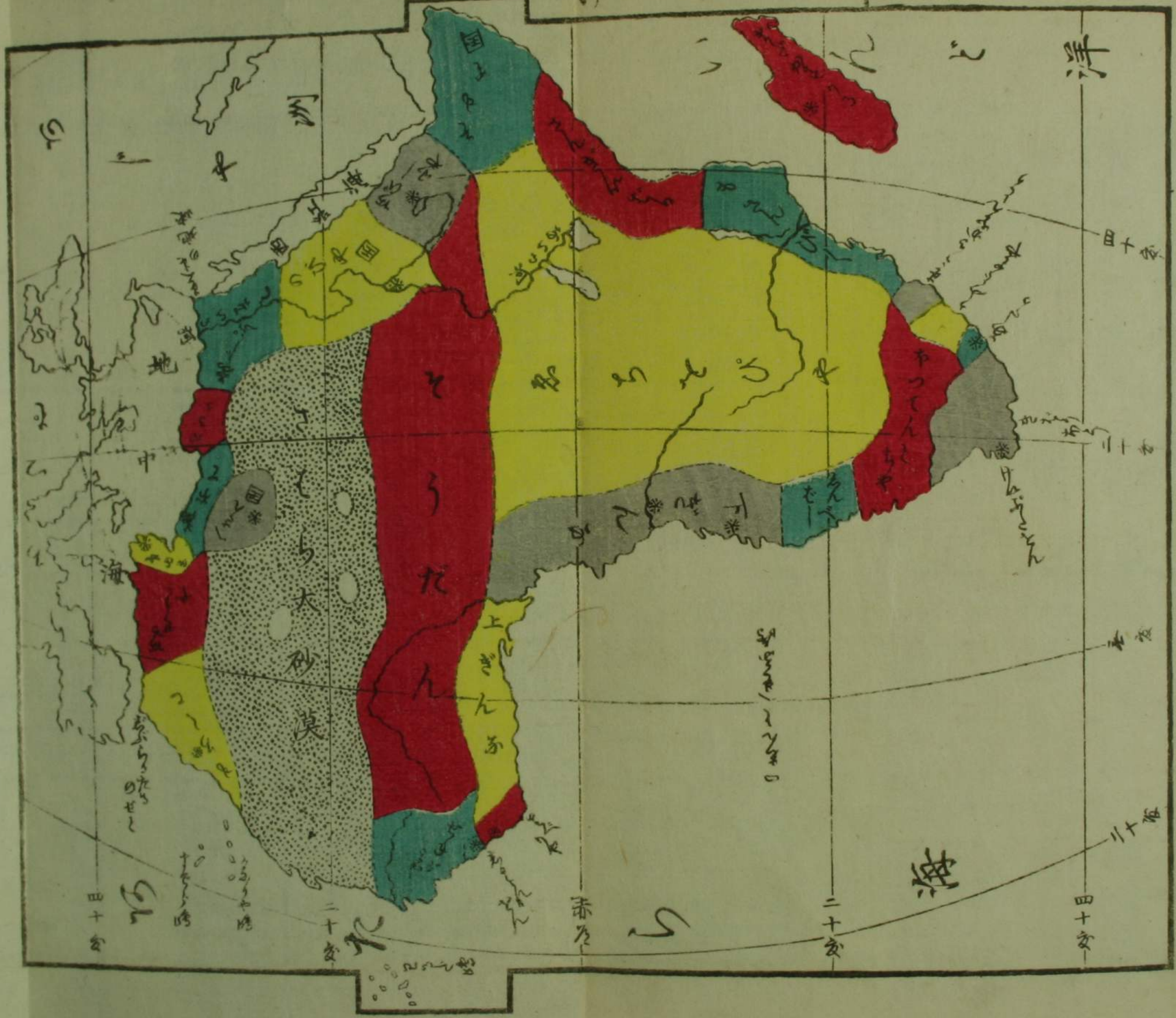


三ノ十一



地  
形  
考  
略  
三  
ノ  
十  
一

阿非利加加利湖



北



北亞米利加洲

北亞米利加洲

北亞米利加洲ハ世界六大洲の一ホシテ西大陸  
 の中部巴奈馬の地峽ト北洋トテの地方ト云  
 ふ東ハ亞多羅海小界一西ハ大平洋小臨ト南北  
 の長さ凡四千二百里東西の幅廣き處ハ三十里  
 小至き其海岸と廻きハ九二萬二千里の長さ  
 何れ地面方里の數ハ八百萬人口殆ど四十六百  
 五十萬ナリ此洲ハ天然の地形五分の分界ナリ即  
 ち北緯線五十度ナリ北ト大平地ト一荒蠻山脈

北亞米利加洲

北亞米利加洲

十二

三

東の地ハ亞多羅海アドラ向むかて傾かたき六む機き山さん脈みゃくト  
西にしの地ちハ大たい平へい洋やう向むかて傾かたき此こゝニ山さん脈みゃく間まの地ち  
と密みつ士し失しつ非ひ大たい河かの谷やといひ合あ衆しゆ國こくの宇う達たつ加かよ  
り中ちゆう亞あ米み利り加かの瀉しゃ丸わんと云いふ國こく中ちゆうでと女め喜き志し古こ  
の高原こうげんといふ又また人にん間かん政せい事じ上じやうの分ぶんちも亦また五ご行ぎやう  
即すなはち魯ろ西し亞あ亞あ米み利り加か英い吉き利り亞あ米み利り加か合あ衆しゆ國こく女め  
喜き志し古こ中ちゆう亞あ米み利り加か是こゝあり右みぎの外あう猶なほ數かず多おほの島しま國こく  
何なにれ其その最さいも重じゆう要やうあつハ具ぐ理り院えん蘭らん土ど伊い須しゆ蘭らん土ど新しん  
見みの國こく盤ばん甲けつ邊へん留りゆう西せい印いん度ど島しま等らうなり

上じやう卷くわん既すで小せう記き如ごとく南なん北ぺい亞あ米み利り加かと名なて西せい大たい陸りく  
といひ又また新しん世せい界かいといふ其その故ゆゑハ四し百ひやく年ねん以い前ぜんで  
世よ小せう亞あ細しよ亞あ歐お羅ら巴ぱ亞あ非ひ利り加かの三さん大たい洲しゆうを除のぞき國こく  
何なにれ伏ふく知ちぞと一いつガ伊い太たい里り國こくの古こ論ろん武ぶ子しなり  
の何なにれと幼年じゆうねんより航かう海かいの術じゆつを學まなび奇き偉ゐ卓たく絶てつの  
才さい思しを開ひらき自みづから顧こらるる世よ界かいハ圓えん體たいなるものふ  
て亞あ多た羅ら海かいの西にしと極きよくり東とうの陸りく地ち不ふ達たつと  
と想おもひ興おこし西せい班はん牙が女にょ王わう小せう説せつき遠えん征ていの助すけと得えて  
遂すなはち艱いん難なんの航かう海かいと一いつ始はじめて一いつの大陸たいりくを發はつ明めいせ

地學事類  
卷之三

此陸地ハ歐羅巴洲の西小當りものナレハ西

西班牙の人  
古論武子  
地球圓體  
の説を拒む



大陸と名け其  
國の新となり  
ゆへ新世界と  
も唱ふるなり  
されバ此新世  
界を發明人の  
名小取テコロ  
ニビヤとも名

く度尺を亞米利加と名け一ハ古論武子氏の發  
明の後アメリゴト云り人書を綴て此洲の概畧  
と述べたり人見て或人地圖を作し其上ハ亞米利  
加の名と記たり遂ハ此洲の名トハナレタ  
ト

魯西亞亞米利加地  
面五萬四千

此國ハ北亞米利加大陸の西北の部小一てベ  
リングと唱ふる海峡と亞細亞洲の家武社律加  
とを以て相向へる地味ハ膏腴ナルと氣候ハ極



此國ハ北亞米利加の北地全部と其近傍の諸島  
と云り即ち北ハ北洋と限を西ハ大平洋と界  
を地面ハ東南の地と際りバ大抵深林沼湖等ハ  
て其間ハ大河あり氣候ハ極りて寒もれど人の  
健康ハ惡くとも又南地ハ地味肥れんと北地ハ  
甚ど荒地あり故に耕作せらるハ唯南東の地ハ限  
り之と金田地方といふ此地ハ五穀菓實を産  
し北地ハ只獸類のこりて格別の物産もなし住

りて寒し獸皮ととりべき動物ハ此地方ハ沢山  
あり故に土人多くハ山海の獵を以て業とせ  
る其人種ハ美理格人種ありて之とインシヤン  
と云ふ或ハエスキモウと唱ふる人種もあれど  
共ハ亞米利加固有のものあり大古の時彼  
ベリリングの海峡と渡りて亞細亞洲より移り  
しりのなりんとの説あり此國ハ元來魯西亞の  
領分ありしが近年合衆國より買取其支配とす  
るを

英吉利亞米利加地面二百六十八萬方里

此國ハ北亞米利加の北地全部と其近傍の諸島  
と云り即ち北ハ北洋と限を西ハ大平洋と界  
を地面ハ東南の地と際りバ大抵深林沼湖等ハ  
て其間ハ大河あり氣候ハ極りて寒もれど人の  
健康ハ惡くとも又南地ハ地味肥れんと北地ハ  
甚ど荒地あり故に耕作せらるハ唯南東の地ハ限  
り之と金田地方といふ此地ハ五穀菓實を産  
し北地ハ只獸類のこりて格別の物産もなし住

民の獵と業と一風俗野鄙あり歐羅巴人の移住せし地ハ大抵老運洲の灣と其河の傍より限

此國ハ本より英國の所領あり其首府を小田羽といひ金田地方あり



合衆國ハ北亞米利加の中部に於て大國あり三十七州十部一郡と別を蓋し州とハ美尔治仁屋州

入世留又州の類ありて毎州に政事府あり其吏人ハ其州の人民より撰舉せり人あり他の州と共に和嶺の總政府に屬し部とハ未だ州に入ざり國にて其政事の吏人ハ大統領と命じりその名を又郡とハ即ち古論比亞郡と云ふ總政府の支配に屬し其首府ハ所謂和嶺府なり此都あり政事堂をカピトルといひ諸州より出づ名代人の會合をこれ處り合衆國の人民ハ白人黒人及びインヂヤンの三

地學事考 卷之三

種。されども白人の數最も多く皆歐羅巴人を移  
 住せし人の子孫あり黑人ハ即ち亞非利加人種  
 小して其數九四百五十萬人あり  
 即ち美理格人種小して其色赤く開闢以來此國  
 小住る土人あり  
 土人の言傳つと  
 開バ其先祖ハ地  
 下へを出一イの  
 と言ふ一あれど



一家の  
 インド  
 一家の  
 一家の

前亦も記せられた如く本ハ亞細亞の人種なり  
 此土人の歐羅巴人の移住せし後其數漸々減  
 當今ハ總り小三十五萬人許ありて都會の地  
 へ出ると得む合衆國の西部小住ひ風俗鄙しく  
 文學と知れ実小人間の下等なり  
 合衆國ハ世界中ありて最も新國なり其人口の  
 速小増加せられた他國の比小なり其故ハ他  
 此國の政治ハ自由寛裕ありて其地形風土の  
 善ガ為り歐羅巴諸國より移住を能ひの殆ど全

世界万国の  
 政治の變遷  
 第三卷  
 第三十三回

夜の別ちなく馳集りて人なる斯の如く人  
 民の増加せりと等しく速く富國の基と立大明  
 開化小進みハ全世界中小比類なく爰小其初  
 と尋り小英國の人美尔治仁屋州小移住せハ  
 千七百六年の事あり今より凡百九十年前の  
 頃とす其頃より殖民國の數漸々多く千七百  
 七十五年ハ其數已ハ十三州に及ぶ勿論其  
 頃ハ右十三の殖民國皆英國の支配ありハ英  
 政の苛刻不堪を遂小不羈獨立と唱へ義兵と擧



和  
 新  
 府  
 の  
 圖  
 か  
 び

千七百七十六年より七年  
 の間和新領と云人と總大  
 將と為ハ英國數萬の寄手  
 と引受攻戦ハ一ハ英軍遂  
 小利なく一ハ合衆國の獨  
 立を免る小至れは實小千  
 七百八十三年の事なり其  
 後千七百八十八年又至り  
 共和政治の法則定む其翌

世界万国の  
 政治の變遷  
 第三卷  
 第三十三回

此國の地味大抵肥沃なり海邊の

年小和新頒を推て大統領とす即今の大統領  
 領ハ「グラランド」と云人あり和新頒より十八代目  
 小當れを



女喜志古帝國 地面八十三萬方里 人口八百萬

此國ハ合衆國の南「グラランド」河を  
 以て界し東を女喜志古の灣と  
 西を大平洋と云地面ハ甚ど高低  
 多く東西の海岸ハ谷々海々傾  
 き内部ハ高き臺あり地味大抵肥沃なり海邊の



女喜志古の都の景色

氣候ハ暑くして人々害  
 几ど内地に在てハ融和人  
 小宜し産物ハ土地の高低  
 随て其品類同トナリ  
 又此國ハ銀山多き故以  
 て有名なり  
 女喜志古ハ此國の首府  
 して殆んど國の中央あり  
 此都の人家ハ奇麗なり

地理書

て寺院杯の社觀ハ世ハ名高し  
今より四百年以前始めて歐羅巴の人亞米利加  
洲へ移りて頃此土の住民ハ所謂インジヤンハ  
して風俗陋しく山ハ大木生茂り川ハ通ふ  
船もなくさも淋しき國柄なりしが獨り女喜志  
古ハ左ハゆきど此時かゝる己ハ立て帝國と  
國律政體畧備を學校と設けて人を教へ美麗  
の寺院洪大の都府と建て彼インジヤンの風俗  
とハ大ハ其趣と殊ふせし其沙汰女喜志古灣の

東ハ於る又場嶋と其近傍の島とハ移住せし西  
班牙人ハ聞へしバ欲心ハ促がされ古爾天須  
と云人と大將として彼島と進發せし其勢纒々  
ハ六百入銃隊ハ少く多くハ劍槍弓矢と携へ騎  
馬の兵ハ唯十六人なり古爾天須斯の如き少兵  
と纒の大砲と以て堂々たる大國と襲んと企て  
たりハ大膽不敵の舉動と云べし扱西班牙の軍  
勢ハ未ど女喜志古の都城ハ達せざりしをハ數  
萬の女喜志古勢と幾回も戦ひしガ皆勝利と得

大に蓋し此時の戦ひは女喜志古人に始めて大  
砲小銃の響き伝聞き魂飛び膽破て許多の予負  
討死すをいふ加へ騎馬の兵を見て半人半獸の  
怪物と思ひ恐怖しく死色を為ふ至りしゆく斯  
う大敗ふ及びいと云ふ蓋し亜米利加洲の古  
來馬を産せざればあり古爾天須ハ道多は逐て  
都城小入り數度の苦戦をたし竟ふ女喜志古國  
と奪ひ暴悪非道の行ひを以て多くの無辜を殺  
し貨財を奪掠せり女喜志古人も其暴威と恐れ

此敗北の後九三百年の間ハ西班牙の配下と  
いと云ふ

中亞米利加 地面二十一萬八千方里  
人民二百二十萬

中亞米利加とハ女喜志古と巴奈馬の地峽との  
間ふはる瀉丸本通良新唐賀越足加猿和土留馬  
里須の如き數國と云ふり土地ハ一般小肥れ  
ど氣候ハ地の高低小従て一様なり海濱の平  
地最も暑し土地物産あて重要なり品ハ藍綿砂  
糖椰子等あり瀉丸ハ共和政治ふし其首府と



新まへ潟がた丸まと云いひ大おほ平へ洋やうの海うみ岸ぎしより四よ十じ五ご里り許まじりと  
 隔へだる高たかき平へ地ちのちろを

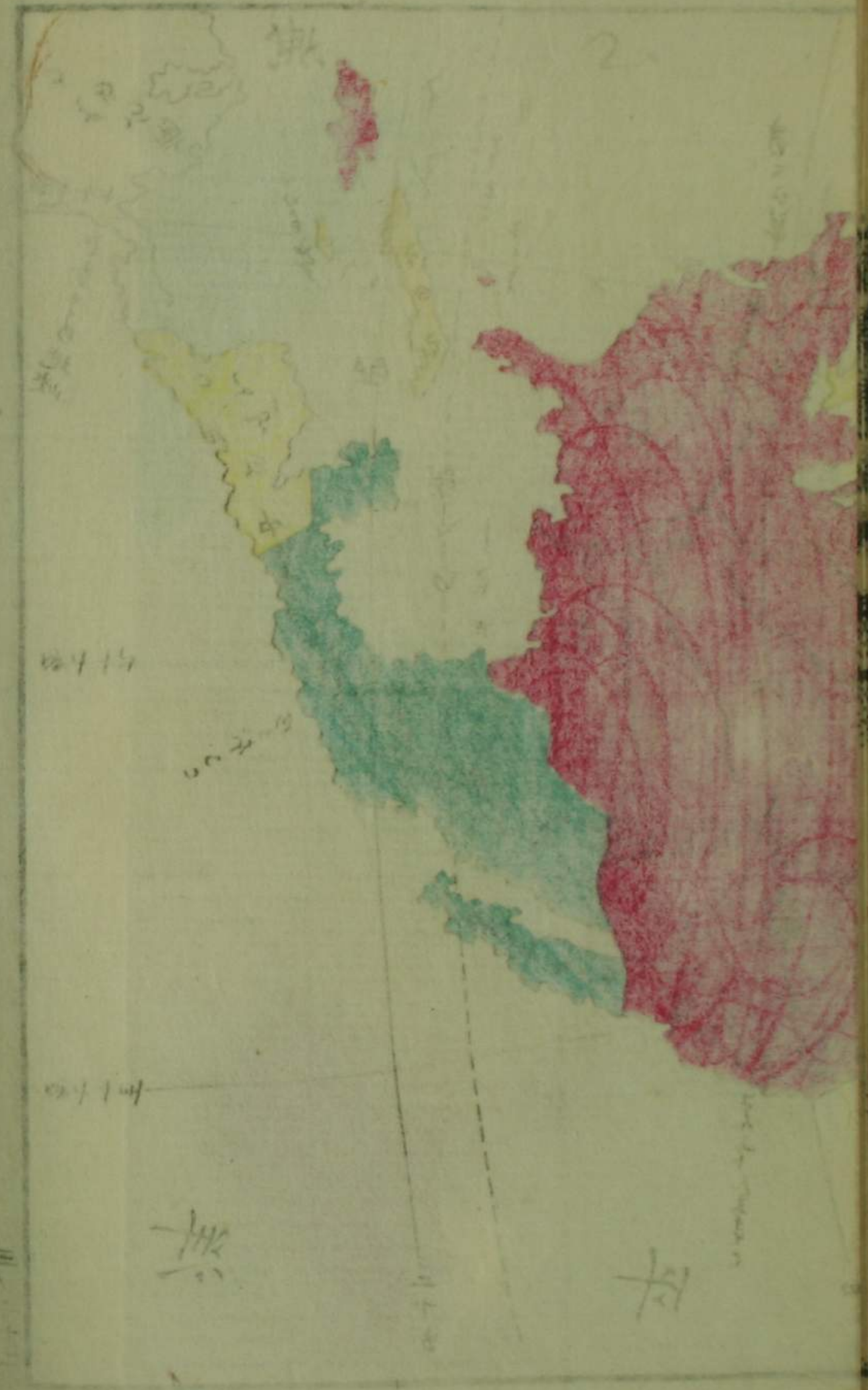
地學事女

卷之三



北亞米加利洲





南亞米利加洲

南亞米利加ハ世界六大洲の一也一々西大陸の  
 南部北亞米利加の南東ハ西地面方里の數ハ  
 六百六十萬人口千八百六十五萬を東海濱ハ  
 亞多羅海と限る西海濱ハ太平洋界北亞米  
 利加洲と接する地続ハ即ち巴奈馬の地岐なり  
 南亞米利加洲の政事上の分界ハ即ち古論備屋  
 部根重良五井梁武良尻宇柳具良富羅多巴多吳  
 仁屋池鯉保里備屋平柳赤道國巴羅貝是なり

古論備屋

地面四十八方里  
人口二百三十六万三千



古論備屋ハ南亞米利加之北西  
一て巴奈馬の地岐小連を南ハ赤  
道國小界い地面ハ平坦なり  
高き臺の上小千山凸立し  
ど國內小連続せ地性ハ極りて肥たれど氣候  
ハ甚暑く高地の外ハ人小宜し  
地小てハ小麥其他の穀物と産  
平地小てハ牛  
半と養ひ谷又海邊小てハ  
珈琲綿椰子監砂糖烟

草其外熱帶地方の菓實を産  
保吳多と此國の首府と海面より九十丈も高  
き處なり但し地震の用心ありて人家の建方甚  
低

部根重良

地面四十二萬七千方里  
人口百四十一万九千三百

部根重良ハ共和政治國として古論備屋の東五  
井梁の西小位土地ハ大抵平坦少く地味肥  
氣候温り此國ハ一年の内半年ハ雨降を半  
年ハ早懸たり土地産物ハ古論備屋と同ト

唐槽ハ此國の首府小して輕比安海に十二里許隔らたり地なり

五井梁 地面十四萬一千方里 人民二十一万六千八百

五井梁ハ部根重良の東小接より小國なり英佛蘭に殖民して各其地と分ちたりゆへ英五井

梁佛五井梁蘭五井梁と云ふ土地ハ天然み肥た

れど氣候酷熱人小害り但佛の領地ハ香

木と産し英の領地ハ深林多く大木ハ高さ十

五丈小及ぶもけり云ふ

武良尻帝國

地面三百萬〇〇千五百方里 人民六百〇六万五千

武良尻ハ南亞米利加の東部あり

北緯線九五六度南緯線五

十度以上不及べ大國なり地面

ハ高き平地と低き平地と小分

を其間小多くの山脉相連を國の西半ハ砂地

く穀物登らざれど其餘ハ甚ど膏腴の地なり氣

候北部小てハ赤道直下小當りゆへ酷熱を色ど

も漸く南をれハ暖和人小快し土地産物ハ米



其地... 女... 三

綿砂糖、胡椒、烟草等あり

武良尻の首府と邪佞路といひ東南の港あり

此都ハ他國との交易場ありて南亞未利加洲中

にて最も大なり

宇柳貝 地面七萬方里 人民二十五万

此國ハ宇柳貝河の東武良尻の南あり海辺ハ

平地ありて内地ハ山多く西と北の地ハ大不高

低の地味肥へ氣候ハ温暖中和あり稍濕氣と

含りども人小悪うとて土地産物ハ武良尻と同

多く住民の畜ハ牛羊馬を養ふなり

良富羅多 地面八十二萬方里 人民七十五万四十

此國ハ安天須山の東あり北ハ保里備屋あり

南ハ荷黒河あり由て巴多吳仁屋と分る地面ハ

大抵洪大あり平地ありて内部ハ砂積多く北地の

氣候ハ暑く南地ハ温暖人小快あり小麦綿烟草

其他菓実と産し人民耕作と業あり或ハ馬牛羊

と養ふて生計と營むりのなり

巴多吳仁屋 地面三十萬方里 人民十二万

巴多吳仁屋

巴多具仁屋ハ南亞米利加南部の半島なり北ハ  
荷黒河を以て良富羅多小連を南ハ麻瀨蘭峽ハ  
及此此土の人民ハ無學文盲なり耕作を勤  
りぞ只馬を養ひ或ハ山野の獸獵を以て糊口ハ  
供の

池鯉 地面十七萬方里  
池鯉ハ共和政治ありて安天須山の西ハ位せれ  
細長き國なり北部ハ地味惡多んど中部と南部  
ハ豊饒なり氣候ハ寒暄中和ありて人ハ宜し此

國ハ合衆國の如く春夏秋冬の四季あり且其次  
第と殊を假令ハ此地の各ハ合衆國の是とか  
るが如し

保里備屋 地面四十五萬方里

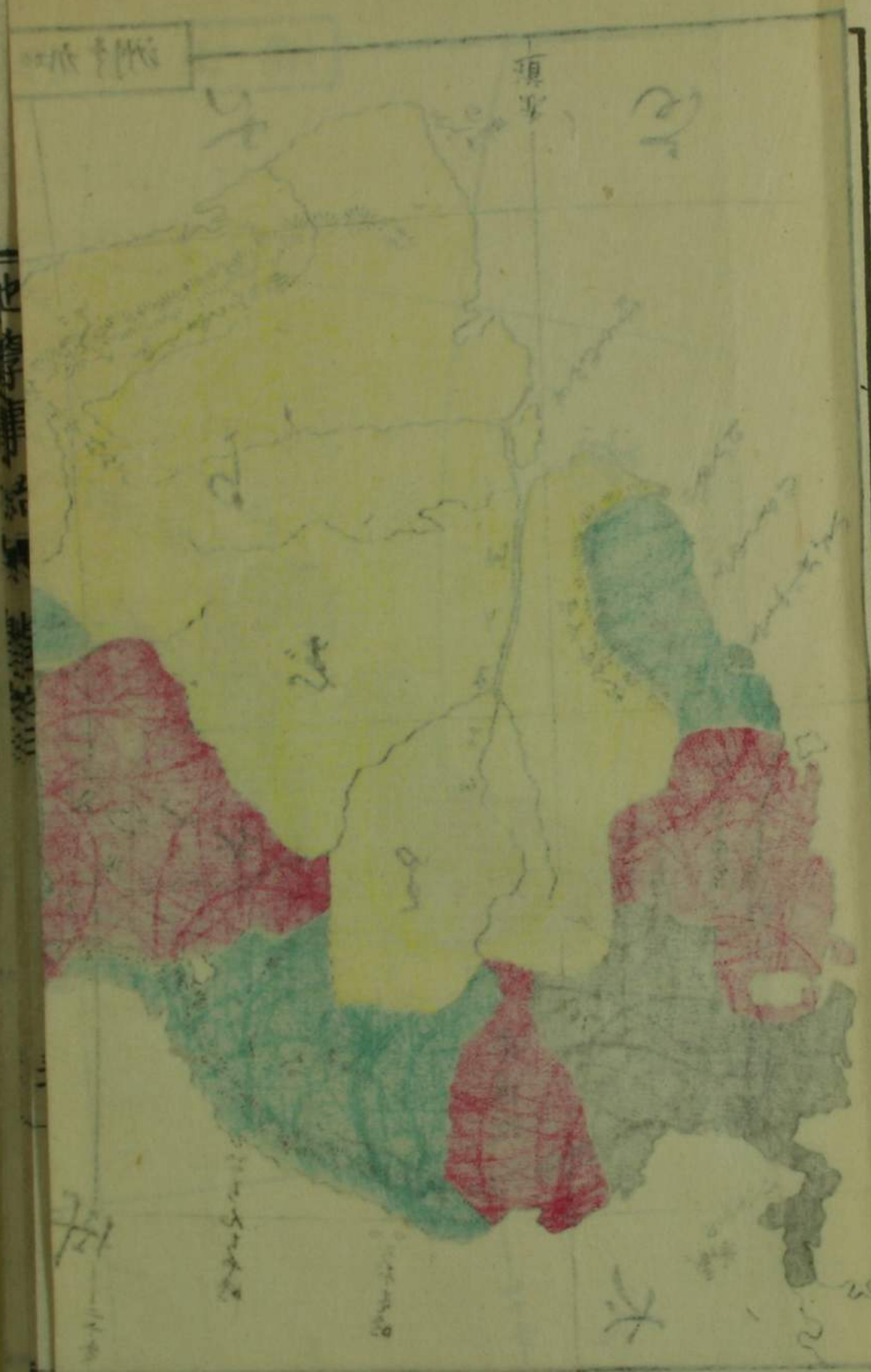
保里備屋ハ大なり共和政治國なり武良尼帝國  
の西良富羅多の北ハ小ソリ地面ハ西ハ山多ク東  
ハ廣き平地なり地性氣候物産共ハ平柳と同  
く地球ハ殊ニ上品なり

平柳 地面四十萬方里 民二百五十万

平柳ハ大なる共和政治國ありて南亞米利加の  
西海濱ありて此國の内地ハ山多く安天須山と  
西海濱との間ハ狭き平地ありて安天須山より東  
武良尻の境までハ洪大なる平地あり又火山多  
きガ多ク屢地震の患あり地味ハ一般小悪く氣  
候ハ地形小徒ふて殊あり故小山多き地ハ寒く  
且東の平地と共小一年の内六月ハ雨天多  
之小返りて海濱の地ハ氣候暑く雨の降ハ甚  
稀なり

赤道國ハ地面二十四萬方里

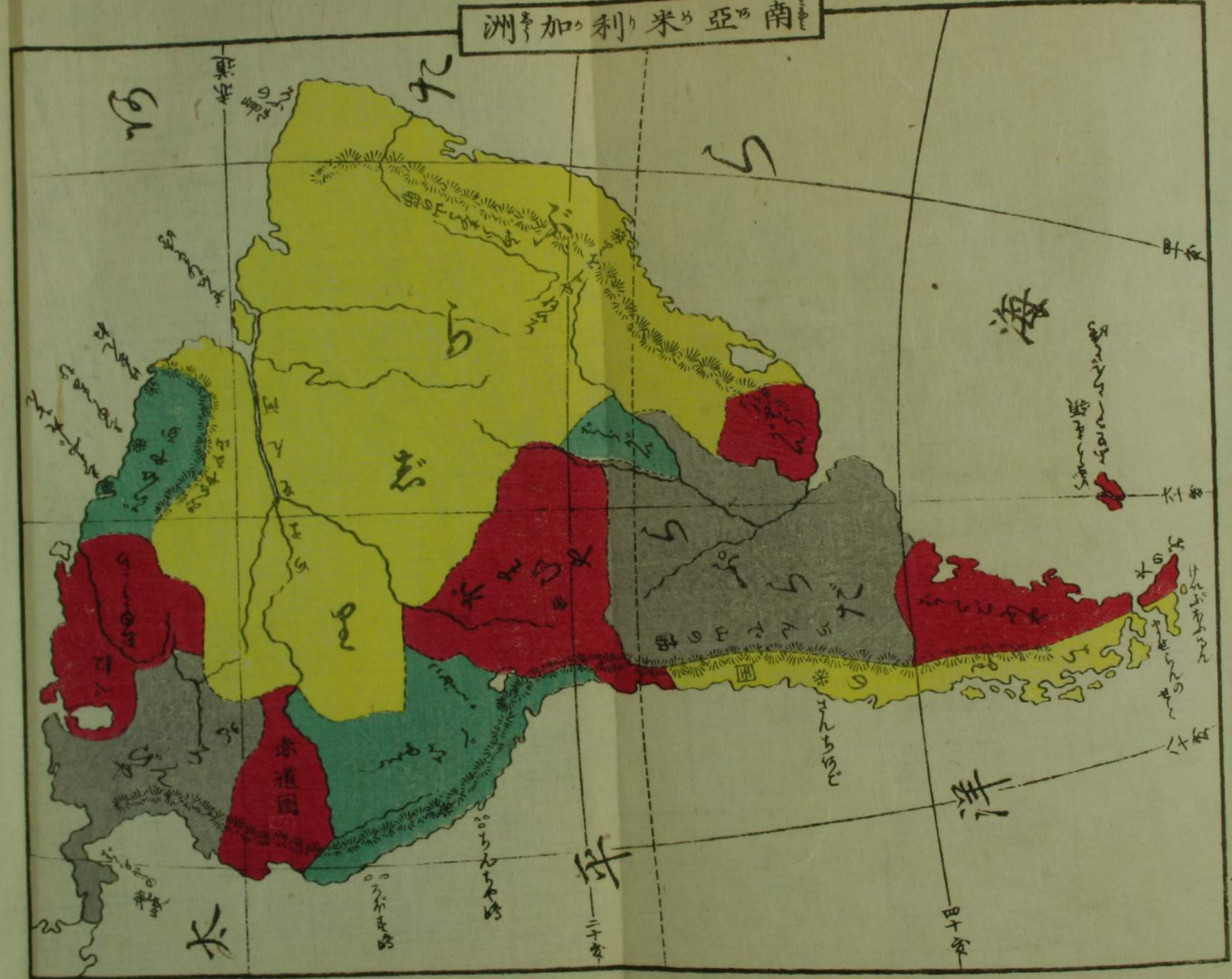
赤道國ハ共和政治國ありて古論備屋の南平柳  
の北小河を西ハ山多く東ハ大なる平地あり氣  
候ハ海濱小暑く高き臺ありてハ暖和人不可なり  
土地産物ハ古論備屋と同一此國より武良尻の  
東濱小流より河を亞馬孫と名く世界第一の大  
河あり其長さ九千五百里あり  
巴羅貝人地面八萬四千方里  
此國ハ南亞米利加の内地小於り小共和政治



國なり地面ハ都て平坦あれど國の中央と且り  
 て一の山脈の地味肥て氣候ハ中和稍濕氣と  
 含めを米綿烟草砂糖の外一種の茶と産む之と  
 巴羅貝茶といふ人民ハ大抵彼  
 英事不預る人ハ皆白人ナリ



南亞米加利洲



て政事不預る人ハ皆白人ナリ



大洋洲

大洋洲ハ世界六大洲の一ありて澳大利の大陸  
太平洋の諸島及び亞細亞南海の羣島と総稱せ  
る者なり地面方里の數ハ四百五十萬人口二千  
百萬なり今大洋洲を分て波蘭西亞澳大利西亞  
馬來西亞の三大部とせ

波蘭西亞

波蘭西亞ハ澳大利西亞及び馬來西亞の東亞米  
利加洲の西に散在せる諸島と云ふを但し赤道

南の諸島と南海島といひ其他の諸島と  
 イタロ子シヤといふ波蘭西亞の山多き島ハ土  
 地極めて膏腴なり氣候ハ一般小暑といふと  
 も周圍小海のつらぐゆへ太ど凌ぎ難うらば植物  
 の生育沢山あり百種の菓実と産草木の花殊  
 小美麗なり此土の人ハ馬來人種小相似て顔  
 薄鳶色なり蓋し歐羅巴法教の徳沢小由て開化  
 小進る處もつれど大抵禮義文字と知らば野鄙  
 の人民あり

山土逸地諸島ハ波蘭西亞の緊要なり部あり此  
 島より東の方九千八百里の大洋と隔て亞米利  
 加洲の雁保留仁屋と名る所なり此處小金山開  
 けより大其餘沢と蒙る雁保留仁屋の港あり  
 三佛蘭失須古とハ日々の船便ありて商賣繁  
 昌と加へる但し山土逸地の羣島ハ其數三十許  
 もつれど人の住居もつハ劣小ハの島あり最も  
 大なり島と「ハワイ」といふ  
 澳大利西亞

澳大利西亜ハ澳大利の大陸と其近海の諸島と云ふ此大陸の地面方里の數ハ三百萬人口百十萬を蓋し其内地ハ未だ十分の検査を歴ざつたゆゑ詳論をあたはれず歐羅巴人の目撃せし地ハ率ね土乾て五穀の登らざり平地を去れども此大陸の東と南西の部ハ地味肥て氣候ハ濕氣を含み人小宜し又北の地方ハ熱帶小觸りて氣候酷暑此國の禽獸草木とり小他の國々ハ其品類と同ふせん且喰ふ

産き菓実と生つると少あうを歐羅巴人追々種と持渡り近時ハ百種の培植大盛あり此土の人ハ黑人種あり其白人ハ大抵英國より移りしものみ南東の部ハ金山と發明せしを渡來の人益加し礦山仕事と羊と養ふとハ移住人の專業なり此大陸の南東の部ハ新南豪爾須といひ國英國の領分あり此土の都と志戸仁といひ人員日小加し高賣月小繁榮と増といふ

馬來西亞マラヤ 亞細亞アジヤ 海ウミ 島シマ  
 馬來西亞ハ亞細亞洲アジヤ  
 の南東ナントウ 於オケル 大オホシ  
 羣島クニジマ と云イハレ 土地チ 極キョク  
 めて膏腴コウユ 一イツ 氣候キョウカイ  
 ハ最も暑アツク 一イツ 大オホシ 島シマ  
 小ハ砂糖サトウ 珈琲カヒ 烟草タバコ 藍アイ  
 綿ワタ 其他その他 種タネ 々々 の良木ヨシキ と  
 産ウツル 一イツ 小コシマ 一イツ 島シマ 小ハ香カウ



料名藥リョウメイヤク と産ウツル 一イツ 此諸島ココノシマ 小て米コメ と作ツク 一イツ 島シマ と多オホシ  
 須磨多羅島スモタラシマ 小ハ胡椒樟腦カウカウ と産ウツル 一イツ 爪哇島ジャバ 小ハ珈  
 琲カヒ と名産メイサン 一イツ 此島人ココノシマノヒト ハ即スガチ ち馬來人マラヤノヒト 種タネ 小一コイツ 和ワ  
 蘭國ランコク の支配シヤク 一イツ 東ヒガシ の方カタ 小於コケル 呂宋ロソウ の大島オホシマ ハ  
 是班牙イベリヤ の領地リョウチ 一イツ

地學事始卷の三大尾



北  
島  
圖  
文  
卷  
之  
三  
三  
ノ  
三  
十  
四



大太平洋洲



官許

明治三庚午年十二月

慶應義塾藏版

南  
大  
中  
東

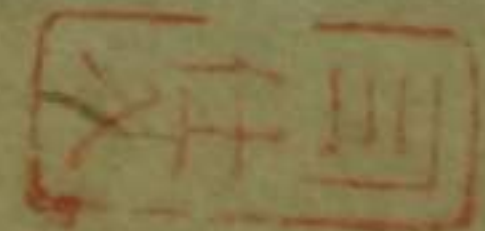




眼  
欲  
三  
天  
平  
平  
日

官  
符

卷  
之  
一



未  
報  
心  
心

